

## 役員選任規定

### 第1条 目的

本規定は、当法人の定款に基づき、役員を選任に関する手続きを定め、適切な人材を確保し、組織のガバナンス強化を図ることを目的とする。

### 第2条 役員の要件

- 役員は、以下の要件を満たす者でなければならない。
  - 就任時において75歳未満であること
  - 当法人の設立趣旨、理念および活動指針に深い見識を有し、これらの推進に相応しい人格を有していること
- 役員欠格事由を定める「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第6条」に定める事由に該当する者は、役員となることはできない。

### 第3条 外部理事

- 外部理事とは、以下のいずれにも該当しない者をいう。
  - 過去1年間に当法人の取引先関係者であった者
  - 当法人の役員の親族（4親等以内）である者
- 外部理事の割合は、理事総数の25%以上とすることを目標とする。

### 第4条 役員の構成

- 理事の構成は以下の通りとする。
  - 理事会が推薦する者：10名以内
- 監事の構成は以下の通りとする。
  - 理事会が推薦する者：2名以内

### 第5条 役員候補者選定委員会

- 役員候補者の選定のため、役員候補者選定委員会（以下「選定委員会」という）を設置する。
- 選定委員会は、以下の委員で構成する。
  - 監事：1名
  - 評議員：1名
  - 当法人に法務のサポートを日常的に実施している税理士：1名
  - 当法人から独立した立場にある有識者：1名

### 第6条 役員の選出手続き

- 選定委員会は、役員候補者を選定し、理事会に推薦する。
- 理事会は、選定委員会からの推薦を受け、社員総会に提案する役員候補者を決定する。
- 社員総会は、理事会から提案された役員候補者について審議し、決議により役員を選任する。

#### **第7条 役員の任期**

1. 役員の任期は、原則として就任から10年を超えないものとする。ただし、重要な国際競技大会に向けた強化活動に支障が生じる場合や、他の適任者が存在しないなど、特別な事情がある場合はこの限りではない。

#### **第8条 多様性の確保**

1. 役員の構成については、性別や年齢、競技経験の有無等の属性に関して多様性を確保するよう努めるものとする。

#### **第9条 利益相反の管理**

1. 役員の選任に当たっては、候補者の利益相反について十分に審査し、適切に管理するものとする。

#### **第10条 規定の改正**

1. 本規定の改正は、理事会の決議を経て行うものとする。